

2011年11月14日  
社団法人 日本画像医療システム工業会

## 第1回 JIRA 画像医療システム産業研究会の開催について

(社)日本画像医療システム工業会(会長 加藤久豊 以下 JIRA)は、成長分野といわれている医療機器産業の発展への方向性や課題等について医・行政・産業界の立場から検討し理解を深めるため「画像医療システム産業発展に向けて」をメインテーマとした会員企業向けの「JIRA画像医療システム産業研究会」を今回初めて企画し、今後継続的に開催して行く予定です。

第1回は、画像診断の専門医、経済産業省・厚生労働省の医療産業担当者を迎え125名が参加して11月11日に東京都文京区湯島の全国家電会館にて開催しました。

画像診断の専門医として独立行政法人国立がん研究センター がん予防・検診研究センターの森山紀之センター長を迎えて、「画像診断の最新動向および産業界への期待と課題」というテーマで画像診断、消化器がん、がん検診の専門医の立場からアナログからデジタルまたインターネット技術の活用により画像診断の世界が大きく変革していることを最新の豊富な臨床画像を用いて解説していただきました。また、画像診断によるがん検診の成果や遠隔画像診断などについても紹介していただきました。日本の産業界が医療現場のニーズを理解した開発を時代の流れに即して実施し、世界No.1の新診断技術を開発し続けることなどの期待についても語っていただきました。

行政側からは、医療機器産業振興政策、医療政策の所管部門である経済産業省商務情報局ヘルスケア産業課 藤本康二課長、厚生労働省医政局経済課 医療機器政策室 関野秀人室長に講演いただきました。

経済産業省 藤本課長から「ヘルスケア産業の発展施策について」というテーマで①「生活医療産業」の創出、②医療・介護の高度化・効率化、③医薬品・医療機器等の競争力強化、④医療の国際化などの諸施策、医療機器メーカーと医療関係者が医療の国際化に向けて意識を共有するために交流する場の必要性についてお話していただきました。

厚生労働省 関野秀人室長から「医療機器政策について」というテーマで医療政策、医療機器産業政策の基本的考え方、革新的医療機器の創出に向けて医療機器産業の現状を制度との関連でどう解決するかの方針などについての問題提起をいただきました。

また高齢化社会の進展により治療から予防へと医療の目標が拡がり、予防、診断、治療と介護という一連のヘルスケアの流れの中で患者のクオリティオブライフ（QOL）確保がますます重要となることなども紹介されました。

医・行政側からの講演を受けて JIRA 会員の「画像診断システム」、「放射線治療」、「画像医療 IT システム」、「X 線関連用品」の各産業の代表者を指名発言者として、「画像医療システム産業の方向性と課題」というテーマで産業成長に向けた展開の方向性と課題の明確化のための総合討論を講演後に実施しました。

医療現場のニーズを取り上げビジネスとして成功させるため、マーケティング、研究開発、生産、販売、保守、廃棄という流れの中で画像医療システムのライフタイムバリューをどう形成するかについて議論が進められました。

第一回の今回は、マーケティング、研究開発の課題を中心に議論を展開しました。

具体的には、医療現場のニーズをいかに取り上げるか、海外市場を最初から考慮したグローバルな事業の推進のための医工学の知識を持った人材の育成やベンチャー企業育成のための官民一体となった仕組み作りはどうするか、医療への ICT 技術の導入をどう進めるか、がん治療に貢献する治療機器分野での日本企業の失地回復をいかにやるか、診断・治療分野だけでなく予防医学などの新しい分野への進出への展望、中小企業としての事業拡大の課題、IT 関連企業と中小関連機器メーカーのコンソーシアムの提案などの論点で問題提起、議論が進みました。また薬事法を開発技術者熟知することが製品化までのプロセスで大切なことなどについても問題提起がされました。次回以降の本研究会では、今回提起された課題について更に検討を進めてまいります。

JIRA は「画像医療システム産業研究会」の継続を通して医療現場のニーズに応えた産業活動推進、日本の産業成長に貢献する画像医療システム産業戦略の提言、会員企業の企業振興策の推進をしてまいります。

以 上

(別紙)

第 1 回 JIRA 画像医療システム産業研究会 プログラム

(別 紙)

第1回 JIRA 画像医療システム産業研究会 プログラム

日時： 平成23年11月11日(金) 13:30~17:00

会場： 全国家電会館 5F 講堂 (東京都文京区湯島 3-6-1)

1、開催主旨説明 加藤久豊 JIRA 会長

2、講演

(1) 基調講演「画像診断の最新動向および産業界への期待と課題」

森山紀之 独立行政法人国立がん研究センター

がん予防・検診研究センター センター長

(2) 「ヘルスケア産業の発展施策について」

藤本康二 経済産業省商務情報政策局 ヘルスケア産業課 課長

(3) 「医療機器政策について」

関野秀人 厚生労働省医政局 経済課 医療機器政策室 室長

3、総合討議 「画像医療システム産業発展に向けて」

座長：和辻秀信 JIRA 理事

(1) 画像医療機器産業の成長促進のためには

岩永明男 JIRA 産業戦略室 室長

(2) 会員企業指名発言者からのプレゼンテーション

①人材の側面から見た医療産業の国際的課題：

小松研一 東芝メディカルシステムズ(株) 相談役

②画像医療ITの展開

田中 弘 富士フイルム(株) メディカルシステム事業部グループ長

③放射線治療市場の変遷と予測 : 芦野靖夫 エレクタ(株) 顧問

④中小企業の立場から : 佐藤公悦 トーレック(株) 代表取締役社長

(3) 意見交換

(4) 今後の研究会の方向性について